

看護師の  
特定行為研修との併用がオススメです!

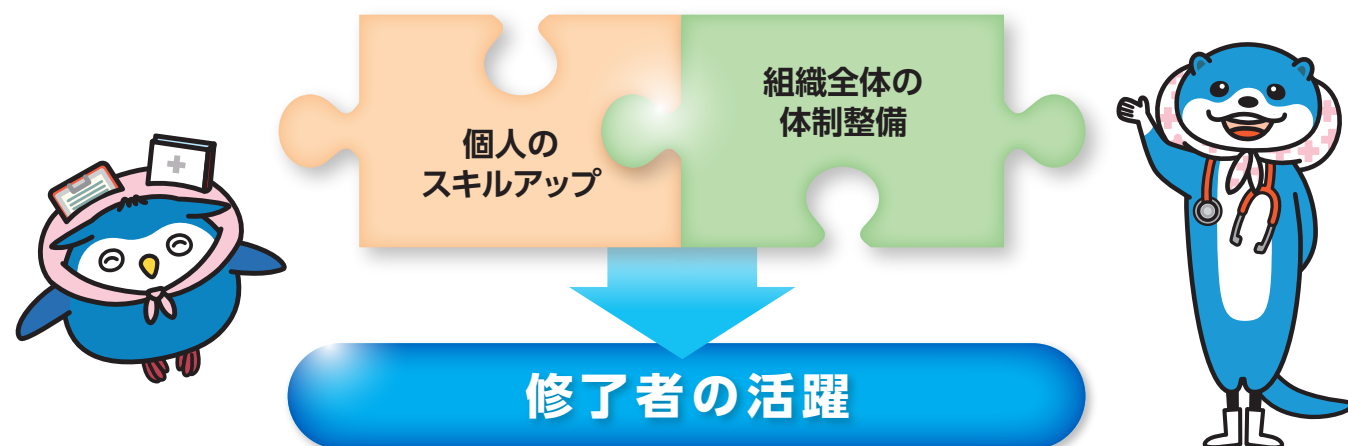
全国の指定研修機関で **ぞくぞく採用中**

| オプションでご契約の場合※1 | 看護師の特定行為研修 実践サポート 単独でご契約の場合※2 |
|----------------|-------------------------------|
| 10,000円/月      | 20,000円/月                     |

※1:学研ナースングサポート、ビジュアルナースングメソッド、看護師の特定行為研修(共通科目のみ)、学研訪問看護サポート(50ID)、学研介護サポート(施設契約・法人契約)のいずれかをご利用の場合

※2:受講者用IDの上限数は50個となります。それ以上のID数をお求めの場合は営業部へお問い合わせください

修了者の力を、もっと現場へ



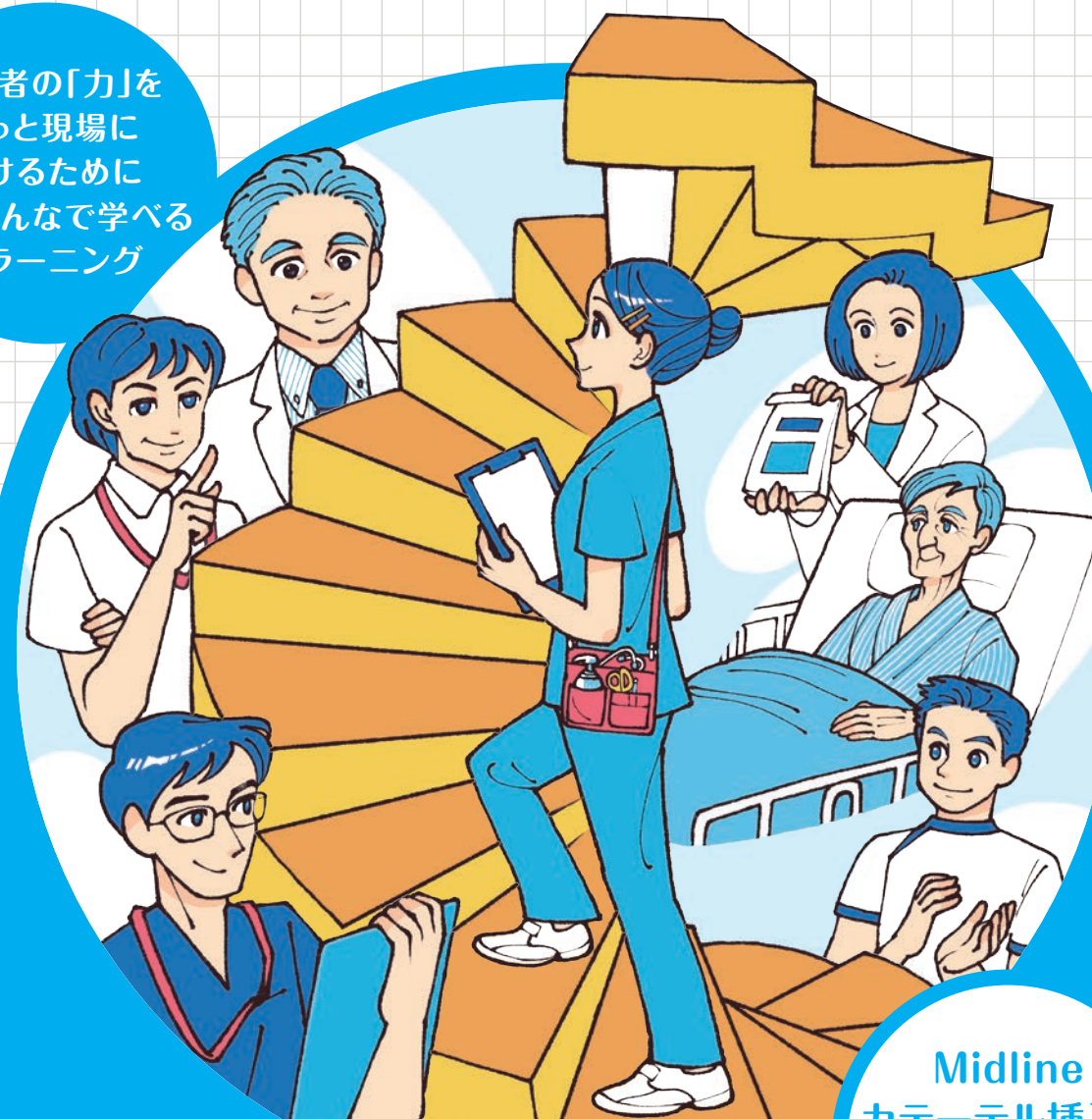
まずはWebサイトで、  
詳細な活用事例やテーマ一覧をご覧ください。

Webサイトはこちら! >>>



看護師の  
特定行為研修 実践サポート

修了者の「力」を  
もっと現場に  
届けるために  
施設みんなで学べる  
e-ラーニング



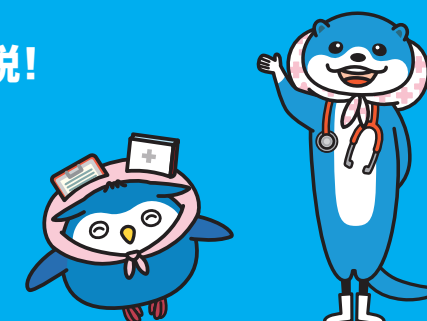
Midline  
カテーテル挿入の  
コンテンツも  
追加予定!

特定行為研修修了者の  
活躍を支える

修了者の「力」を伸ばすフォローアップ教材!  
施設全体の体制づくりに必要なポイントも徹底解説!

- 1 千葉大学病院 総合診療科監修!  
問診動画つき臨床推論テーマが登場
- 2 麻酔領域の知識を伸ばす新コースを開設!

詳細は6ページ▶▶



# 「特定行為研修を修了したけど……」 こんなお悩みありませんか？

# その課題『実践サポート』が 解決します



## 2年前

期待いっぱい特定行為研修に送り出した



## 現在

### <修了者>

- 研修は修了したけど、修了者が少ないため孤立しがち
- 特定行為実践の機会も創出できていない

### <管理者>

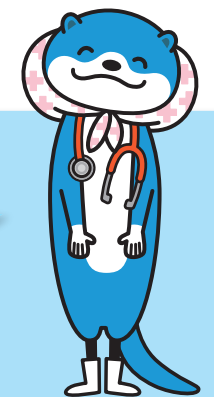
- 修了者のフォローアップが十分にできない
- 施設内での具体的な活用イメージが湧かない
- 現場への普及や体制づくりまで手が回らない



ホー先生

コツナースのメンター

修了者の  
継続的な学びと  
施設の体制づくりの  
**両輪で解決！**



コツナース

勉強熱心！  
でもちょっとそっかしい看護師



## 研修修了



## 現場での活躍

修了者の  
“その後”に  
困っている施設は、  
少なくありません

修了者が実力を発揮するには、修了者の「継続的な学び」と施設全体での「体制づくり」の**2つの柱**が必要です

修了者の学びを  
継続させる

(自分のペースで  
学び続けられる環境)

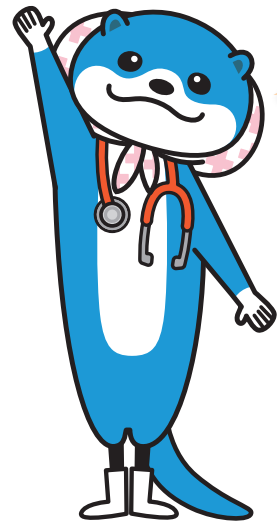


施設の体制を  
いっしょにつくる

(管理者・医師・他職種が  
役割を理解する仕組み)

『実践サポート』は  
この2つの課題を  
まるごと解決する  
e-ラーニングサービス  
です

# 3つのコースで、修了者と 施設全体の両輪をサポート



【修了者向け】  
個人の力を  
伸ばす

- 1 特定行為アセスメントコース  
3つのステップで特定行為の実施可否を判断する
- 2 臨床推論コース  
他者の思考過程を批判的に検討することで思考力を鍛える

## 1 特定行為アセスメントコース(区分別・領域別)

3つのワークで、修了者の情報収集力・判断力・連携力を鍛えます  
症例情報と手順書から特定行為の可否を判断する、実践的ワーク

### ワーク1 情報収集力

アセスメントに必要な情報を考える



### ワーク2 判断力

特定行為を行うかを判断する



### ワーク3 連携力

医師および多職種に情報を共有する



第一線で特定行為を実践する看護師たちがメインで解説！

特定行為研修修了後、ブランクのある方の学び直しに最適です！  
また、現場の最新ニーズに合わせ、随時新テーマも配信いたします

Midlineカテゴリーについてのコンテンツも2026年12月1日配信予定！

【施設全体向け】  
組織の土台を  
つくる

### 3 制度理解・体制整備コース

- 看護部・医師・運営委員会・修了者  
それぞれの役割を解説
- 自施設の現状に合わせて段階的に学べる



## 2 臨床推論コース

他者の臨床推論の過程を批判的に検討することで、  
臨床推論能力を鍛えます

症例情報と、コツナーズの臨床推論が提示されます。  
あなたの考えをワークを通して入力しましょう

臨床現場で活躍しながら特定行為研修で  
指導も行っている医師たちが解説！



## 3 制度理解・体制整備コース

特定行為に関する施設の課題解決をサポート！  
解決方法を検討し、体制を立場別（看護部・医師・委員会・  
修了者）/ 段階別に整えられます



### 自施設に落とし込むためのワークシート付き

講義では、修了者活躍を実現するためのプロセスを解説  
さらに「ワークシート」に取り組むことで自施設の現状分析のポイントと具体的な方策が  
みえてきます  
患者・スタッフ向けのポスターなどのサンプルもあります

# 各コース テーマ例



他テーマはWEBも  
ご覧ください→



# こんなふうに使われています

## 特定行為アセスメント（区分別）コース

- 経口用気管チューブ又は  
経鼻用気管チューブの位置の調整  
(吉田 奏 先生)
  - 持続点滴中の降圧剤の投与量の調整  
(森 一直 先生)
  - 脱水症状に対する輸液による補正  
(畑 貴美子 先生)
- ほか 全38テーマ

## 特定行為アセスメント（領域別）コース

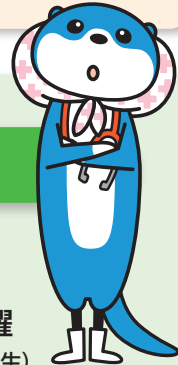
- 周術期麻酔管理領域（手術室）
  - 呼吸器（気道確保に係るもの）関連  
(佐藤 暢一 先生)
  - 術中におけるトラブルと対応  
(内藤 祐介 先生)
- ほか 全10セッション 32テーマ

## 臨床推論コース

- 「朝、ずっとぼんやりしていて」意識障害  
(内藤 貴基 先生)
  - 「母の認知症が進んだ」  
(山田 悠史 先生)
  - 「4日前から便がでません」便秘  
(野口 善令 先生)
- 千葉大学病院 総合診療科監修！
- 問診動画つき臨床推論が  
公開されました！
- 冒頭では患者の訴えをもとに、疾患を想起してもらいます
- ほか 全25テーマ

## 制度理解・体制整備コース

- 修了者関連  
＜インタビュー＞  
特定行為研修修了者としての活躍  
～RRSの場合～  
(藤田 玲 先生)
  - 特定行為運営委員会関連  
特定行為研修修了者の育成と配置  
(佐伯 昌俊 先生)
  - 医師関連  
医師が知っておくべき特定行為研修制度  
(北川 裕利 先生)
- ほか 全16テーマ



## Scene 1



修了者

修了者が空き時間に、  
スマホで動画を視聴・ワークに取り組む。  
3ステップ・完結約30分のコンパクト設計で  
継続できる

## Scene 2



看護部

看護師長会議で「制度理解コース」を  
一緒に視聴。ワークシートで自部署の  
活用ビジョンを作成

## Scene 3



医師

医師・他職種が特定行為制度を学び、  
修了者との協働イメージを共有する

## 制度理解・体制整備コース監修者から一言

### 「病院・施設全体で取り組む大切さ」

特定行為研修修了者が組織のなかで活躍するためには、病院・施設全体で体制整備に取り組む必要があります。患者、利用者、国民に対してより良い医療提供を行うために、また特定行為研修修了者の活動を説明するために、そして修了者を孤立させないために、多くの施設で試行錯誤を繰り返していることかと思えます。今回、「制度理解・体制整備コース」として組織的に修了者の導入、複数配置、活用、普及に取り組む際の道しるべとなる教材をつくりました。教材では施設の機能や状況に合わせた修了者の育成、配置、活用、普及、周知のプロセスをわかりやすく解説しています。



酒井 郁子 先生  
(千葉大学大学院 看護学研究院  
先端実践看護学研究部門  
高度実践看護学講座 教授)



## 特定行為研修修了者へのフォローアップと体制整備

医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院

当院では、特定行為研修修了者としての活動開始時に【看護師の特定行為研修実践サポート】の「制度理解・体制整備コース」の動画を視聴しています。修了者一人ひとりが自覚をもち、院内でどのように役割を発揮できるか検討する機会となっています。また、具体的な活動のためのツールとして活用し、院内での特定行為研修修了者の存在周知や特定行為実践推進のための環境づくり、円滑な多職種連携などの体制整備を図っています。



看護主任  
隅田 信一郎 様

※記載内容は2026年9月現在のものです